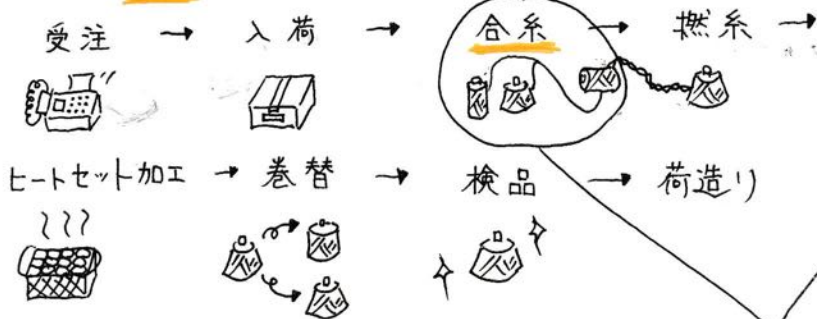


Binnennews vol.20 2019.1

毎月、びんぬんニュースを読んで頂きありがとうございます。
今回は 合系 についての話になります。



入荷した系は、品名や数量、ロットなどを確認した後、工場内に移され、開封します。そして、原系量目を量ってきちんと目方があるかどうか確認します。

ここからが合系作業となります。

合系 とは、文字通り系を合わせる、言い換えれば、系を引き揃える工程です。実は、この合系こそが上手く撚系出来るかどうか…を左右するとても重要な作業なのです。複数本(2本以上)の系を引き揃え、撚りを掛ける事で、新たな系を創り出すのが“撚系”です。

合系作業は、いわば、“系の顔合わせ”や“系のお見合い”のようなものです。2本の系が仲良く寄り添っていないと、良い撚系は出来ず、結局、良い製品が出来ないという事になります。人間と同じように、系も最初の出合いが大切なのです。2本の系が最高の形で出会うように私達がお手伝いする。それが合系だと思っています。次回も合系についてお話しします。



春の訪れをいち早く気づかせてくれる梅の花のように撚系の素晴らしさを伝えていく撚系屋でありたい。

本年もよろしくお願い致します。

備後撚系株式会社
Tel 084-958-3355(代表)
Fax 084-958-3358
http: binnen-washiito.com/(備和)